

Sweets  
Time  
Concertお手頃価格で上質な午後のひと時を  
スイーツタイムコンサート

名古屋発 熱血 タンゴトリオ

## DELATANGO

“でらタンゴ”が贈る

郷愁のドラマティック・タンゴ  
～ブエノスアイレスの春～

Violin

高橋 誠

Sei Takahashi



Piano

矢田 麻子

Asako Yada



Cello

川村 なつみ

Natsumi Kawamura

ラ・クンパルシータ リベルタンゴ ミケランジェロ ブエノスアイレスの春 他

※本公演は、演奏をお楽しみいただくもので舞踏はございません。

2021年3月22日(月) 13:30開演(13:00開場) 一般自由席 ¥2,000

1階席:中央ブロック最前列を除いて全席着席可能です。2階席:前後左右を空けた配席に制限します。チャリティシートの設定はございません。  
変更・中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは

1月10日(日)  
10時より販売開始

プレイガイド

●宗次ホールチケットセンターにて下記の方法で受付

① TEL:052 (265) 1718

② 専用受付フォーム→  
(当日支払い/チケットレス)

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999

くらしの中にクラシック  
宗次ホール  
Munetsugu Hall

営業時間:10:00~16:00 不定休

# DELATANGO

Piano

矢田 麻子

Asako Yada

東海地方を中心に各地で演奏活動を展開。プエノスアイレスでは、クリスチャン・サラータ氏に師事。

古典タンゴからピアノラなどのモダンタンゴまで安定したタッチに定評がある。

2016年より自身のバンド「PUERTANGO」プエルタンゴ〜タンゴの扉〜を始動。メンバーの、ヴァイオリン柴田奈穂、コントラバス東谷健司とともに、2017年夏、ファーストアルバム「PUERTANGO」を発表。好評発売中。



名古屋発 熱血 タンゴトリオ “でらタンゴ”

Cello

川村 なつみ Natsumi Kawamura

4歳よりチェロを始める。第12回札幌ジュニアチェロコンクール第1部門奨励賞受賞。第3回大阪国際音楽コンクールインファント部門銅賞受賞。第6回泉の森ジュニアチェロコンクール銀賞受賞。第6回徳島音楽コンクール金賞受賞。山田貞夫音楽財団、東本願寺より奨学金を授与。

これまでに、林良一、星野順一、天野武子、林俊昭、花崎薫の各氏に師事。

Violin 高橋 誠

Sei Takahashi

愛知県立芸術大学卒業後、現在は名古屋を拠点に全国各地でライブを行う。東欧〜スペインに分布する「ジブシー(ロマ)」の伝統音楽にジャズの要素を取り入れた独自のジャンルを開拓し、高度なテクニックと多彩な即興性、情熱的かつ哀愁漂う音楽性で注目を集め、年間200本を超えるライブ・コンサートに出演。また作曲・編曲活動においても、国内外で高く評価されている。

2014年4月から、CBCラジオ「高橋誠の心音(ハート・ビート)」放送中。2017年アイルランドの国宝級バンド「ザ・チーフタンズ」と共演。2018年倉敷音楽祭に出演。2018年マナーシュ・スタイルの最高峰ギタリスト、チャボロ・シュミットと共演。2018年11月、自身6枚目のアルバム「Pasqua」を発売。

## アルゼンチンタンゴの歴史

タンゴは、1880年頃、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスと、ウルグアイの首都モンテビデオに挟まれて流れるラプラタ河が、大西洋にそそぐ河口地帯の両岸で生まれた。当時、ブエノスアイレスの此の地帯は、新天地を求めて来た移民者がひしめき、雑然とした港町(ボカ地区)であった。さまざまな人種が共存しているフラストレーションのはげ口として、男同士が酒場で荒々しく踊ったのが、タンゴの始まりである。

## タンゴ音楽の起源

一方、タンゴの音楽はダンスの伴奏曲として演奏されていたが、この頃には、まだタンゴとしての形式は確立されていず、様々なりズムが用いられたようである。

タンゴ音楽の起源には色々な説があり定かではないが、一般的には、アフリカから来た黒人が持ち込んだカンドンベ、ヨーロッパからはハバネラ、そしてブラジルやキューバからも多くのリズムが入り、現地の音楽と影響しあいミロンガが生まれ、それがタンゴへと発展して行ったようである。

1880年には、史上初の「バルトル」という曲名のタンゴ音楽の譜面が印刷され、後にこの年がタンゴ元年と定められた。初期のタンゴは、ヴァイオリン、ギター、フルートで演奏されており、テンポの早いものであった、そして、今ではこれが無くてはタンゴにならないと言われるほどの楽器、バンドネオンが移民によって持ち込まれ、演奏に加わるようになり、タンゴのテンポが遅くなった。この楽器は、非常に難しい楽器で、早く演奏することが出来なかったのがその理由のようである。

## タンゴ日本に上陸

1987年には、ブロードウェイで記録的な大ヒットを続けていた「タンゴ・アルゼンチーノ」が、漸く日本でも上演された。その6ヶ月前に小林太平と江口祐子が、プロの舞踊家で最初のタンゴダンス留学をした。アルゼンチンに渡り、グロリアとエンドワルド他、多くのトッププロに師事した。帰国後、アルゼンチンタンゴ・ダンス協会を設立、各地でショーに出演したり、講習会を開催する等、普及活動を開始した。

この頃から、日本でもアルゼンチンタンゴが踊られ始め、漸く日本のタンゴダンス史に1ページ目が記された。

文:アルゼンチンタンゴ・ダンス協会ホームページ <http://www.tangodance.co.jp/>より(抜粋)



### 【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

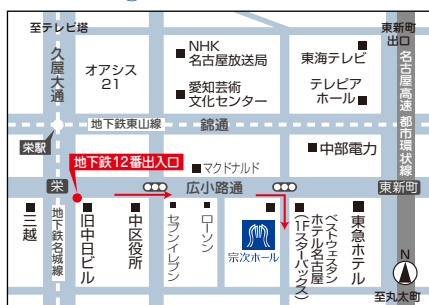
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページ [www.munetsughall.com](http://www.munetsughall.com) をご覧ください。

交通アクセス  
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail [info@munetsughall.com](mailto:info@munetsughall.com)  
URL [www.munetsughall.com](http://www.munetsughall.com)

宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~16:00 不定休